

2024年8月

高松市中央図書館報

Newsletter from Takamatsu central library



図書館ですてきな出会い人と本

たかまつアートさんぽ

・・・高松港周辺おさんぽ 編



引き続き、今回も高松港周辺をぐるりと歩いてみました。

高松駅を出てすぐ、高速バスが行き交う乗り場（高松駅南交通広場待合所）に、石の外壁に溶け込んだおもしろい作品があります。

①本間純《待つ人／内海さん》です。2013年に設置されたこの作品は、手押し車を押している人や帽子をかぶった人など、島で暮らす人に模した作品です。壁にそって数点あるその作品はあまりにもきれいに溶け込んでいるので、注意して見ないと見逃してしまいそうになります。高速バスを待つ私たちにまぎれ一緒に待っているその姿に、1人でバスを待っていても心細くなくなるような、心が穏やかになる作品です。

そこからさらに歩き、防波堤まで行ってみました。遠くからでもよく目立つ赤い灯台。



②愛称「せとしるべ」で親しまれている、高松港玉藻防波堤灯台です。この赤灯台は平成3年に着工、平成10年11月1日に点灯式が行われました。

外壁には世界で初めてガラスブロックが使用されており、高松港の玄関口である灯台の位置がよく見えるように内部から光る構造で、夜には赤く美しく輝きます。

平成28年8月に日本ロマンチスト協会から「恋する灯台」、令和元年9月には「日本夜景遺産」に認定されたそ

うです。撮影したこの日は陽が落ちていない時間でしたが、たくさんの船を迎える立ち姿がとても美しく、さえぎるものなく水平線も眺められる心地よい場所でした。さあ次はどこへ行こうかな。



参考 文献

『瀬戸内国際芸術祭2016』北川フラム/監修 現代企画室 2017年/発行 T7069/セト-16
瀬戸内国際芸術祭 HP <https://setouchi-artfest.jp/> (2024.07.25最終閲覧)

＊中央図書館 8月の休館日のお知らせ＊ 5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)

今月のおすすめ本

前号に引き続き、夏休みに親子で楽しめる本や暑い季節を満喫できる本をご紹介します。



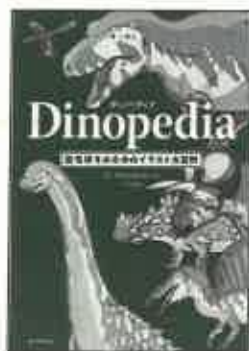
『ナゾの"境界駅"探訪 なぜそこで隔てられるのか?』
鼠入 昌史/著 イカロス出版 2023年/発行 6862/ソイ

県境や列車の運営系統など、あらゆる「境界」にある駅を紹介し、なぜそこが境目となったのかを探るユニークな1冊です。身近な駅では、JR四国とJR西日本の境界である児島駅が掲載されています。夏休みに旅した場所、知っている駅を探してみるとおもしろい発見に出会えるかもしれません。



『ひとりで探せる川原や海辺のきれいな石の図鑑 3 海辺編』
柴山 元彦/著 創元社 2023年/発行 4590/シハー3

海辺に特化した、砂利浜で見つかるきれいな石を集めた図鑑です。見つけやすいポピュラーな天然石をはじめ、樹脂の化石である琥珀など、名前が分からないけれど見つけると嬉しい石たちを、写真付きで詳しく知ることができます。海に出かけたときには、本を片手に親子で石探しを楽しんでみてはいかがでしょうか。シリーズ既刊に川原編もあります。



『恐竜好きのためのイラスト大百科 ディノペディア』
G.Masukawa/著 誠文堂新光社 2023年/発行 4578/マス

子どもから大人までファンの多い恐竜。この本ではタイトルの通り、恐竜好きのために恐竜研究の世界で日常的に使われている用語を、かわいらしいイラストとともに解説しています。マスター編、ハカセ編などに分かれ、博物館などで目にしながらもつい読み飛ばしてしまう用語を学びなおすことができ、もっと展示が楽しくなる1冊です。

館内展示

『SDGsってなあに?』

期間：8月1日(木)～9月29日(日)

場所：2階 展示コーナー

「SDGs(持続可能な開発目標)」は、かげがえのない地球を未来の世代に遺すために設定された国際目標です。2015年9月の国際サミットで採択され、その期限は2030年。限られた時間の中で、私たちに何ができるのかを紹介します。





イベント案内

調べる学習相談会

日時：8月7日（水）

午前の部 午前10時～11時30分 午後の部 午後2時～3時30分

場所：高松市中央図書館 1階 児童コーナー

申込：不要（当日会場までお越しください）

もやもや

自由研究のテーマの決め方は？
どうやってまとめたらいい？
どの本を使えばいいの？

もやもや



なんでも

お答えします！★

絵本であそぼう！アニメーション

日時：8月18日（日）午後2時～3時30分

場所：サンクリスタル高松 3階 第一集会室

定員：15名（先着）

対象：小学生

申込み：7月17日（水）午前9時30分～

図書館へ来館、電話（861-4501）、申込フォーム

問合せ：高松市中央図書館

館内サービス係 ☎(087) 861-4501

プログラム

読みちがえた読み聞かせ

（まちがいさがし）

これが私のつけた書名

（みんなで本の題名を想像してみよう）



申込フォーム



作品募集

・第13回 高松市図書館を使った調べる学習コンクール

・第19回 高松市子ども読書まつり 読書感想画展

募集期間：9月13日（金）～9月21日（土）

※夢みらい・香川図書館は、9月18日（水）～21日（土）

募集部門：小学生の部、中学生の部

作品は高松市図書館（瓦町サテライトをのぞく）へ開館時間内にご提出ください

夏休みに
挑戦しよう！



行事報告

スパイス教室 7月21日（日）午前10時～12時 @視聴覚ホール（サンクリスタル高松）

スパイスやカレー粉についてお話していただき、スパイスの実物を触ったり、かいてみたりと体験しながら学べるイベントを開催しました。講座の最後にはオリジナルのカレースパイスを調合し、子どもから大人までたくさんの方にご参加いただき、楽しい時間となりました。



中央図書館 8月行事予定

・・・休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 ●なかよしかみしばい 11:00~ ☆夏のおたのしみ会 14:00~
4 ☆図書館を使った 調べる学習体験講座 14:00~	5	6	7 ●ゆりかご おはなし会 10:30~ ☆調べる学習相談会 10:00~ 14:00~	8 ●えいごあそび 11:00~	9	10
11 山の日	12 振替休日	13	14	15 ●わらべうたで あそぼう 10:30~	16	17 ●コットンツリーのへや 10:30~ ●本さんこんにちは 14:00~
18 ☆絵本で遊ぼう! アニメーション 14:00~	19	20 ●えいごの おはなし会 11:00~	21	22	23	24 ●伝々虫のおはなし会 10:00~
25 ●かずこさんの おはなし会 14:00~	26	27 ●にこにこ おはなしひろば 11:00~	28	29	30	31

イベント情報などは図書館ホームページ、SNSでお知らせしています!

図書館員の小部屋

このコーナーでは、毎月ちがう図書館員からの
おすすめ資料などを紹介していきます。

「縁の下の力持ち」の新たな魅力

低音域を奏でる楽器というと、代表的なものに管楽器ならチューバ、弦楽器ならコントラバスがあります。主旋律の楽器に比べて目立たない時もありますが、色々な演奏場面で「縁の下の力持ち」であり、欠かせないものです。今回は、そんな低音楽器にスポットを当てたCDをご紹介します。

「ノスタルジア」(15/ノス)は、ハーブとコントラバスの日本人奏者2人の見事なアンサンブルで、ビリー・ジョエルからガーシュインまで名曲の数々が、独特の世界観で広がります。「チューバのための作品集」(15/ラへ)は、世界的ソリストの超絶技巧で、打楽器・ベースギターなどとも見事なアンサンブルを奏でます。他にも、バリトン歌手とチューバの、その名も「低音デュオ (18/テイ) など、低音楽器の魅力にふれてみませんか? (F)



視聴覚だより 2階 AV コーナー

特集 「アツい話で盛り上がりよう！」

CD

『「タッチ」完全版』 37/タツ

『「仮面ライダー」BEST 2000-2011』 37/カメ

DVD

『パッドマン 5億人の女性を救った男』 D11/ハキ

『沖縄を変えた男』 D21/オキ

『ONE PIECE エンドオブメリー』 D31/ワン

《ピックアップ作品》

DVD

『モーツァルトとマンボ 3』

13/モツ

ベルリンフィルのホルン奏者 サラ・ウィリスによるキューバ音楽とクラシック音楽が融合されたCDの第3弾です。現地の音楽家と共に演奏されたクラシックとマンボの新たな魅力をお楽しみください。